

治水費資金特別會計法廢止法律案外八件特別委員會議事速記録第四號

大正四年六月六日(日曜日)午後二時四分開會

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 是ヨリ委員會ヲ開會イタシマス

○男爵目賀田種太郎君 私ハ政府委員仙石君ニモウ一應伺ヒマスルガ、此資金ノ貸付ノ年限ノコトニ付キマシテ大藏大臣ハ前例ニ依ツタゲテ云フコトデアリマス、一部ハ知ツテ居ルドラウガ、鐵道院當局ノ全部ハ知ルマイト云フコトテ甚ダ感ヒマスルガ、兎ニ角之ヲ以テ資金トスルコトデアリマスカラ、其間ニ兩當局能ク意思ガ疏通シテ居ラネハナラナイ、總會ヤ議場ヘ參ル前ニ基礎ヲ極メテ置キタイノデ、モウ一應伺ヒタイ

○政府委員(仙石貢君) 目賀田男ニ御答イタシマス、唯今ノ貸付ノ期限ノコトニ付テハマダ何等取極メテ致シテ居リマセヌカラ左様御承知ヲ願ヒマス

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 唯今ノ政府委員、鐵道院總裁ガ、昨日目賀田男爵ノ御質問ニ、取調ベマシテ御答ラスルト云フコトデアリマスガ、取調ベテ來テ居ラレルサウデアリマスカラ、此際御返事ヲ聽キマスコトガ宜シカラウト思ヒマス

○政府委員(仙石貢君) 昨日目賀田男ノ御質問ニ、明治四十五年ノ議會ニ於テ貴族院ハ鐵道院ガ廣軌鐵道ノ準備フスルノ希望ヲ述ベテ其豫算ヲ決議シタト云フ御話デアリマスガ、取調ベマシタガ、果シテ其通りデアリマス、尤モ其前ヨリ此準備ノ行爲ハ執ツテ居ッタデアリマス、旁々以テ此御希望ヲ滿タスコトハ誠ニ容易ナコトデアルノミナラス、鐵道院モ御同意デヤツテ居ッタデアリマスガ、大正二年六月五日ニ廣軌鐵道計畫並ニ其準備ノ施設ハ總テ中止スルト云フコトニ、内閣總理大臣ヨリ達シガアリマシタノデ、其以後ハ總テ之ヲ止メテ、矢張り今日デハ狹軌ノ計畫總テノコトヲ進メテ居ル次第デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 既ニ此委員會ハ、回ヲ重ネマスコト今日デ四回目デアリマス、説明ヲ政府當局カラ聽キマシテカラ、ソレニ對シテ又質問モゴザイマシタシ、十分質問シ盡シテ其説明モ承ツタコトト存ジマス、是ヨリ討論ニ掛カリタイト思ヒマス、御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) サテ討論ニ掛カリマスニ付テハ、此二案、國債整理基金特別會計法中改正法律案、帝國鐵道會計法中改正法律案、此二案ハ密接ナ關係ヲ有ツテ居ルヤウニ存ジマスカラ、此二案ヲ束ネテ討論ノ議題ト致シマスコトニ御異議ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) サウ致シマス、是ヨリ討論ニ掛リマス

○田中源太郎君 此國債整理基金特別會計法案ト鐵道會計法案、此國債整理基金特別會計法案ニ付テハ未ダ不十分ナ所ガゴザリマスルガ、今日ノ場合如何ニモ甚ダ遺憾デアリマスルケレドモ已ムヲ得ナイ時期ニナツテ居ルト思ヒマスルニ依ツテ、贊成ハ致シマスルガ特ニ一應述べテ置キタイト思ヒマス、私ハ過日質問ノ場合ニモ申述ベマ

シタ如クニ、此現政府ノ財政政策ニ付キマシテハ兼テノ希望デアツテ、非常ニ或點マデハ満足シテ居ル次第デアリマス、而シテ此財政政策ニ付キマシテハ餘程大キナ苦痛ガアルモノト思ウテ居リマシタノデアリマス、即チ明治十七八年以上ノ苦痛ヲ一旦ハ與ヘルト覺悟ヲシテ居ッタノデアリマス、然ルニ多少ノ苦痛ハゴザイマシタガ、此間ニ歐洲ノ戰亂ガ勃發イタシマシテ隨テ我邦モ交戰國ノ一ニ這入ラナケレバナラヌコトニナリマシタガ、是ガ却ツテ財政政策ニハ或ハ間接ニ非常ノ益ヲ與ヘタヤウナ感ガゴザイマス、爲ニ財政政策ノ爲ニ非常ナ苦痛ヲ嘗メヌカラヌコトガ却ツテ緩和シタヤウナ様ニナリマシテ、尙ホ一般ノ覺悟デアツタ財政政策ノ爲ニ非常ノ悲境ニ陥ツタカ或ハ苦シムト云フヤウナ觀念ガ薄クナツテ、時局ノ爲ニ不景氣アル若クハ時局ノ爲ニ苦痛ヲ來シタト云フ觀念ガ多クナリマシタ、是ハ財政政策ノ爲ニ大變災ガ却ツテ仕合セニナツタヤウニ見エマスルデアリマス、而シテ此他ノ特別會計ノ整理等ニ於キマシテハ餘程結構ナコトト思ヒマスルガ、國債整理基金ニ手ヲ付ケラレルト云フノハ私ハ甚ダ遺憾アルノデアリマス、ソレハナゼナラバ此國債整理基金ニ手ヲ御付ケニナリマスレバ一方ハ内外ニ信用ヲ墜シマスル、又一方ニ於キマシテハ非常特別稅ヲ定時稅ニ直ホシテ此國債整理基金ニ充アルト云フヤウナ主義ニナツテ居リマスルノデ、今是ニ手ヲ付ケルト云フコトハ、財政上ニ將來煩ヒヲ起ス基トナリ、國ノ爲ニモ現政府ノ爲ニモ甚ダ私ハ惜ムノデアリマス、而シテ此改正案ニ對シマシテ過日質問ヲ致シマシタラ、國債整理基金其モノニ對シテ改正スル必要ノ要點ハ戰時ノ國債ノミヲ消却スルヤウナ現行法デアルカラ、其國債ヲ戰時ノ國債ト限ラズ何ノ國債ヲ還シテモ宜シヤウニ改正シタイト云フ旨趣デ、此改正ノ急ヲ要スルノハ鐵道ノ財源ヲ二千萬圓得タイ、故ニ此改正ノ急ヲ要スルノデアル、鐵道ノ財源ノ爲ニ之ヲ改正スルト云フコトニナリマスルト、之ヲ酷ニ議論ヲシテ參リマスルト、鐵道ハ元來收益事業ヲ獨立經營ニナツテ居ルニ拘ラズ、此一般ノ會計カラ貸シテ來ルト云フコトニナリマスルト、恰モ鐵道ノ爲ニハ更ニ稅ヲ取ツテモスルカト云フ如キヒドイ議論モ出來ルノデアリマス、ソレデ是ガ鐵道ノ財源ガ必要ナル爲ニ國債整理基金ニ手ヲ付ケナケレバナラヌ必要アルト云フコトデアリマスナラバ……而シテ其金高ハ二千萬圓ト云フ金高デアリマス、此國債整理基金法改正ノ旨趣ヲ見ルト二千萬圓デアハナク、非常ノ金額ヲ取ツテ除クノデアリマス、即チ是迄ノ法ハ利元崩シデアツテ、一億餘圓ヲ年々繰込ムノデアリマス、ソレガ大正四年度カラドウ云フ計算ニナルカト云フト、元ハ五千萬圓還シテサウシテ六千萬圓ト云フモノハ利子其他ノ費用ニナル筈デアアル、大正五年度ニハ五千萬圓還シテ二百五十萬圓殖エテ來ルノデアアル、利息ガ減ツテ元金ヲ還ス金ガ殖ヘテ來ル譯デアアル、而シテ今度ノ改正案ハ利二元崩シノ總額カラ行カスシテ金ダケヲ還ス、其金ハ二千萬圓ヲ下ラヌト云フ金額ニナツテ居リマシテ、ドコマデモ二千萬圓デアアル、是迄ハ利元崩シテ繰込ムカラ元金ニ償却シテ、十年先キニ行クト二千萬圓ニナル、今二千萬圓取ツテ除イタノデアリマスケレドモ十年先キニハ二千五百萬圓取ツタト同ジコトニナリマス、加之此鐵道ノ方ヘ二千萬圓ツツ年々貸ストキハ五分五厘ノ利ヲ付ケル、五分五厘ノ利ヲ付

ケテ一般會計へ其利ヲ取込ム、サウスルト一般會計ニハ斯ウ云フモノガ出來テ來ル、鐵道會計ノ利益ノ中カラ今年ハ二千萬圓出シツレガ直チニ這入ッテ來マセヌガ、今年貸シタ二千萬圓ノ利息ガ一般會計ニ入ル、サウシテ來年ハ四千萬圓ノ利息ガ一般會計へ這入り、再來年ハ六千萬圓ノ利ガ一般會計へ這入ッテ來ルコトニナリマス、ツレカラ一般會計ハ年々三千万圓ヅツ公債ガ減ッテ來ル、公債ガ減ッテ來ルカラ其利息ヲ拂フコトガ少クナッテ來ル、ツレテ一般會計カラ整理基金ニ繰込ム利息、三千万圓ノ元金ニ對スル利息ダケ年々減シテ來ルノテアル、ツレテ現在ノ基金法ト改正イタシマスル基金法ト對照イタシマスルト、二千万圓ヲ出サムガ爲メ改正ガ獨リ二千万圓ダケテナクシテ十年先キニ於テハ三千万圓、十五年先キニハ四千万圓取ッテ除イタト同ジコトニナリマス、ツレテ一般會計ニハ不時ニツレダケノ收入ガ増シテ來ル勘定ニナリマス、是ハ昨日一部ノ豫算會テ此算盤ガ違ヒマス違ヒマセヌカ、大藏大臣ニ伺ヒマシタ所ガ、私ノ算盤ハ違ハヌト云フノ御答辯ア、是ハ算盤上デゴザリマスカラ少シモ違ヒハシマスマイト思ヒマス、斯ウ云フ都合ニナッテ來マスカラ、是ハ法律ノ改正ノ結果主務省ニモ意外ナ獲物ガアツタコトニナッテ來ラウト思ヒマス、意外デアツタカ、元カラノ目的デアツタカツレハ存シマセヌガ、必ズ是ハ御目的ノ以外ニ、一般會計へ年々獲物ガ殖エルコトヲラウト存シテ居リマス、ツレテ之ヲドウカ一方鐵道ノ二千万圓……鐵道ノ益金ガ五千万圓ニ至ルマテ之ヲ削ルコトニ御同意ヲ申シマシテモ、ツレ以上ニ一般會計ニ餘裕ヲ生ズルコトダケハ出來ナイコトニ、私ハ此案ヲ改正シタイト思フノデアリマスルガ、既ニ衆議院モ通過シテ參リマシテ、又イロイロ此文字ヲ考ヘマシタガ、ドウモ適當ノ文字ヲ能ク見出シマセヌノデアリマス、ツレテ唯此儘私ハ政府ニ於キマシテハ、現政府ガ此財政計畫、即チ非募債トカ何トカ云フコトモアリマスノデアリマス、其趣旨ヲ強ク持タレマシタニ付、一ツ、政策ノ大主眼ノモノニナッテ居リマスヤウニ存シマス、ツレテ衆議院モ既ニ通過シテ來マシタ場合デアリマスカラ大體ヲ動かスト云フコトハ已マ得ナイト思ヒマシテ、政府モ豫期以外ニ一般會計ニ、是カラ末、年々ノ獲物ニ對シテハ、之ニ是非共……年々ニ遞増シテ來ル二千万圓以上ト云フモノヲ、年々万分ノ百十六以上トシ……二千万圓ガ最低限ニナッテ居リマス……ツレテ此「以上」ト云フノ強メマシテ明年カラ、或ハ一年ニ二百五十萬圓ナリ二百万圓ナリ、三千万圓以上三元金ノ償還ニ向ケラレルコトニシテ、一般會計ニ豫期以外ノ收入ヲ取殘サレヌヤウナコトノ政策ニ致シテ御貫ヒ申シタイ、是ハ固ヨリ其御政策デアラウトハ思ヒマスガ、是ニ現レテ居リマセヌカラ、サウシテ欲シト云フ希望ヲ強ク述ベテ置キマシテ、サウシテ之ニ贊成ヲ表シテ置キマス、是ハ私ノ甚ダ遺憾トスル所デアリマスケレドモ、今日之ヲ改メテ適當ノ文字ヲ見出シマセヌト、時日モ既ニ切迫シテ居リマスノデ、此希望ヲ述ベテ本案ニ贊成ヲ表シテ置キマス

○水野鍊太郎君 私ハ此案ハ是マデ大藏大臣ノ御説明ニ依リマシテ、如何ニモ大藏大臣ノ御苦心ノ存シテ居ル所デアルト云フコトヲ認メルノデアリマシテ、誠ニ大藏大臣ノ今日ノ財政經營ニ於テ幾多ノ苦心ヲ費サレタト云フコトニ付キマシテハ、深ク御同情ヲ表スル次第デアリマス、殊ニ衆議院モ既ニ通過シテ來テ居ルノデアリマスカラ、此際ニ於キマシテ是ニ對シテ反對ノ意見ヲ表明スルノハ、甚ダ心苦シク感ズルノデアリマスガ、唯今田中サンノ御述べノ如ク、此案ハ將來ニ於テ國家ノ爲ニ憂フベキ禍根ガ貽リハシナイカ

ト云フ如キ感想ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、誠ニ此際ニ當ッテ深ク遺憾トハ存シマスガ、一言此案ニ贊成シ得ザル所以ヲ茲ニ申述ベテ置カネバナラヌト思ヒマス、申ス迄モナク國債基金法ハ現在ノ大藏大臣ガ御關係ニナリマシタ當時ニ於キマシテモ、非常ナル苦心ヲ經テ出來テ居ルモノデアルト云フコトハ、皆様ノ御了承ノ通り、私ハ其當時直接ニハ此事ニ關係イタシテ居リマセヌガ、其當時ノ狀況ヲ見マシテ、誠ニ當時已ムテ得ザル事情ニ依リテ、此法律ノ成立ヲタト云フコトヲ承知シテ居ルノデアリマス、元來先程田中サンノ御述べニナッテ通り、非常特別稅ガ變更サレテ永久稅ニナリマシタ時モ、幾多ノ議論ハアツタノデアリマスケレドモ、内外國債ノ信用ヲ維持スルガ爲メハ、是ハ誠ニ已ムテ得ナイ次第デアリマス、是ガ爲メハ國債基金法ヲ制定シテ、此信用ヲ維持シナケレバナラヌト云フヤウナコトデ、種々ノ變革ヲ經テ此案ハ成立ッテ居ルノデアリマス、其時ニ於ケル大藏大臣、竝ニ當時ノ財政關係者モ、今日ト同ジク大イニ御苦心ヲナサレテ居タト思ヒマス、然ルニ此度ハ其主義ヲ變更サレテ、二千万圓ヲ他ノ財源ニ供シヤウト云フコトニナッテ來マスカラ、私ハ是ガ一時ノコトデアレバ已ムテ得ヌト思ヒマスガ、永遠ニ效力ヲ有スベキ法律ヲ變更シテマデ、之ヲ變改スルト云フコトハ實ハ如何デアラウカト考ヘルノデアリマス、此法律ガ成立チマシタ當時ハ、サウ云フヤウナ歴史ガアリマスカラ、今日此基金ヲ減少スルト云フコトデアラナラバ、寧ロ是ハ廢減稅ノ財源ニ供シタラバ宜クハナイカト云フヤウナ説モ出ル譯デ、其説モ私ハ理由アルコト、思フノデアリマス、免モ角國債基金ト云フモノヲ減ラスト云フコトノ基礎ガ破レマス以上ハ、サウ云フヤウナ説ガ出ルノモ已ムテ得ナイ、而シテ是ハ一時ニ止マラス、或ハ將來モサウ云フ問題ガ絶エズ出ハセヌカト云フコトヲ恐レルノデアリマス、唯今日ノ實際ヲ見マスニ、大藏大臣ノ御説明ノアリマシタ如ク、鐵道資金ト云フモノニ餘裕ガナイ、是ハ何レカノ財源カラ之ヲ供給セネバナラヌノデアリ、ツレガ爲メハ大藏大臣自身モ、誠ニ遺憾ニ考ヘテ居ラレヤウニ考ヘマスカ、今マデノ御説明ニ依リマシテモ、決シテ之ヲ變ヘルト云フコトヲ望ムノデアリ、今日實際ニ於テ已ムテ得ナイノデアリ、鐵道ニ資金ヲ供給スルニ於テ、他ニ方法ガナイノデアリ、一般ニ公債ヲ募集スルト云フコトハ今日ニ於テハ爲シ難イコトデアリ、然ラバ鐵道ノ資金ヲ千八百万圓ニ減シテ行クコトニナレバ鐵道ノ普及ヲ講ズルコトハ出來ヌカラ、何レカ他ニ財源ヲ求メナケレバナラヌ、而シテ今日ノ狀態デハ他ニ求メルコトハ出來ナイカラ、國債基金ヲ其方ニ振向ケルノデアルト云フヤウナ御説明デアリ、其利害關係ハ深ク御研究ニナッテ居ルヤウデアリマス、今日國債基金ヲ減少シテ内外ニ信用ヲ多少ナリ墜スト云フコトハアルカモ知レマセヌガ、更ニ又國債ヲ募集シテ鐵道ノ資金ニ供スルト云フコトハ、經濟界ニ變動モ來スシ、又是ガタメニ從來ノ國債ノ信用ニモ影響ヲ及ボス、ツレト利害ノ相較ベマスルナラバ、寧ロ此案ノ如キ方法ヲ採ル方ガ必要デアルト云フ御説明デ、此點ニ於キマシテハ私ガ同情ヲ表スルト云フ所以ハ誠ニ茲ニ在ルノデアリマス、併シナガラ又願ミテ見マスルノニ、申スマデモナク鐵道ハ特別會計デ、一般會計ニ成レバク影響ヲ及ボサザル範圍ニ於テ其仕事ヲ進メルト云フコトガ、特別會計ヲ設定セラレタ所以デアリマシテ、是ハ申サバ國ノ官營事業デアリマスカラ、營利會社ガ營利事業ヲ爲シテ居ルノト異ナル所ハナイノデアリマス、ツレデアリマスカラ普通ノ原則カラ申シマスレバ、鐵道ハ鐵道ノ益金若クハ他ニ一般會計其他ニ影響ヲ及ボサザル範圍ニ於テ其事業ヲ進メテ行クト云フコトガ適當ノ

コトデアリマセウト思フデアリマス、ソレデアリマスカラシテ一方ニ償還シテ、一方ニ國債ヲ
募ルト云フヤウナコトハ實ニ謂ハレノナイコトデアアル、右ノ手テ借りテ左ノ手テ還スト云
フコトハ謂ハレノナイコトデアアルカラ、國家ノ財政ノ各特別會計ナリ、一般會計ノ運用ニ
振向ケルト云フコトが宜イト云フ御説デアリマスガ、是モ一種ノ説デアリマスケレドモ、先ホ
申シタ通り、營業事業特別會計ニ於テハ、其範圍内ニ於テスルコトが適當デアリマ
ス、假リニ高イ利息ヲ拂テ國債ヲ募集シナケレバナラヌト云フコトニナリマシテモ、寧ロソ
レヲアル方ガ適當デアラウカト思フデアリマス、而シテ鐵道ノ收支計算ヲ勘定シテ、ソレ
デハ算盤三合ハヌト云フコトデアリマスカラ、一時募債ヲ止メテ、鐵道ノ事業ヲ或時機
マデ延期スルト云フコトモ是モ已ムヲ得ナイコトカト思フデアリマス、ソレ程ノコトヲシテ
マデ此國債基金ト云フ法律ヲ永遠ニ改正スルト云フコトハ、甚ダ將來ニ如何ナル禍根
ヲ貽スカト云フコトヲ恐レルデアリマス、唯今ハ、所謂非募債主義ヲ御執リニナリマシテ、
内外市場ニ公債ヲ募集セズト云フ御政策ヲ御執リニナツタノハ、是ハ私共ハ決シテ惡ル
イト云フデアハナイ、併ナガラ是ハ必ズシモ國家永遠ニ續ク方針デナカラウト思ヒマス、内
外市場、經濟上ノ狀況ニ依リマシテハ、募債ヲスルノ已ムヲ得ザルノ時機ニ到達スルコ
トハ當然ノコトデアリマス、殊ニ事業ニ必要ナル公債ヲ募ルト云フコトハ、是ハ固ヨリ當
然ノコトデアルト思ヒマス、此政策ハ永遠ニ續ク政策デハ無カラウト思ヒマス、サウ致シマ
スレバ何レノ時機カ其時機ニ到達スル時機ガアルト云フコトハ、恐ラク是ハ大藏大臣モ
御認メニナルコトデアラウト思ヒマス、然ルニ一度國債基金ニ手ヲ付ケテ、二千万圓ト
云フモノヲ他ノ財源ニ供シタイト云フ端緒ヲ開キマシタ以上ハ、最早五千万圓ヲ組立テ
ナイデモ、内外ノ國債ニ信用ヲ闕カナイデアルト云フ原則ハ確立セラレタモノト云ハナケ
レバナリマセヌカラ、サウスレバ此二千万圓ハ何處ニ使ツテモ宜イデアルト云フヤウナコト
ノ議論ガ生ジハシナイカト思フデアリマス、他日假リニ内外市場ニ國債ヲ募集シ得ル
時機ニ到達シテ、鐵道資金ハ是ニ依ツテ供給セラレル時機ニナツテモ、此二千万圓ハモ
ウ要ラナクナツタデアアルカラ、ソレデハ廢減稅ノ財源ニシヤウ、イヤ各省ニ於テ各省ノ事
業ノ財源ニシヤウト云フ風ニ……言葉ガ弊ガ有ルカハ知レマセヌケレドモ、各省分捕ト
云フヤウニナルガ、恐ラクハ此二千万圓ハ今日大藏大臣ガ豫期セララルガ如キ目的ヲ達
セラレズシテ終リハシナイカ、詰リ之ガ爲ニ國債基金ノ原則ガ永遠ニ破レテ仕舞フト云フ
ヤウナコトニナリハシマイカ、サウ云フコトニナリマスカラ、私ハ此法律ノ當初豫期シテ居
タト云フコトニ付テノ目的ヲ破ツテ仕舞フト云フコトニナリマスカラ、甚ダ遺憾ニ堪ヘナイコトデアルト思
ヒマス、ソレト同時三元來鐵道事業ノ如キハ、成ルベクハ國民ノ負擔即チ國民ノ租稅ヲ
以テ之ヲ經營スルコトニナラズシテ、鐵道自身ノ自立ニ依ツテ之ヲ爲スト云フ主義ニ依ル
コトガ適當ノコトデアルト思ヒマスガ、今日此二千万圓ヲ鐵道ノ資金ニ供給スルコトニナ
リマスカラ、取りモ直サズ國民ノ負擔タル租稅ヲ以テ之ヲ經營スルコトニナリデアリマス
カラシテ、一面ニ於キマシテ左様ナル財源ガアルノナラバ、其財源ヲ以テ廢減稅ノ資ニ供
シヤウト云フヤウナ議論ガ出テ來ルコトガ生ズルノモ已ムヲ得ヌコトト思ヒマス、今日ノ
情勢ニ於テ廢減稅ヲ爲スト云フコトハ隨分困難ナコトト思ヒマスケレドモ、兎ニ角斯ノ如
キ議論ノ餘地ヲ存セシムルコトニ至ツタコトヲ私ハ遺憾ニ思フ、現在ノ大藏大臣ガ長ク其
地位ニ居ラレマシタ場合ニハ、大藏大臣ガ責任ヲ以テ御述ベニナリマシタ如ク、將來一般

會計ニ於テ特別會計トノ間ニ紛更ヲ來スコトモセズ、決シテ憂フルコトハナイト云フ話デ
アリマスケレドモ、是ハ時ト事情ニ依レバ必ズシモ其通りニ行カナイデアリマス、ソコニ行
キマスカラ、根本法律タル法律ノ其礎ト云フモノハ崩サズニ行クト云フコトガ、政治上カラ申
シマシテモ、國家ノ上カラ申シマシテモ、極メテ必要ナコトト思フデアリマス、此點ヲ破壞
スルト云フコトハ私ハ實ニ遺憾ニ考ヘマス、大藏大臣ガ御苦心ヲ以テ此御計畫ヲ爲サレ
タデアリマスカラ、成ルベク私ハ常ニ敬愛スル若槻君ノコトデアリマスカラ、其御主張ヲ
贊成シタイト考ヘテ居ルデアリマスガ、將來ノコトヲ考ヘ、又今日マデノ沿革ニ徴シマシ
テ、之ヲ故ナク贊成スルト云フコトニナリマスカラ、甚ダ將來遺憾ニ堪ヘヌコトガ生ジハシナ
イカト云フコトノ虞ヲ懷キマスガ爲ニ、田中サンノ御心配ト同様ナ心配ヲ有テ居リマスノデ
田中サンハモウ既ニ計畫ガ成立ツデアアルカラ、已ムヲ得ズ贊成スルト云フコト、御希望ヲ付
シテ御贊成ニナツタト思ヒマスケレドモ、此希望ト云フモノガ永遠ニ續クカドウカト云フコト
ニ付テ懸念ヲ懷キマスルガ故ニ、私ハ寧ロ涙ヲ揮ツテ、此點ヲ付テハ此案ニ手ヲ付ケヌト
云フコトガ適當デアラウ、而シテ他ニ相當ノ方法ヲ以テ鐵道ノ方ノ仕事ヲ營ンデ行クト
云フコトノ計畫ヲ御立テニナルコトヲ希望スルデアリマス、而シテ此案改正ノ第一點
デアアル所ノ趣旨ニ付テハ、是ハ御同感デアリマス、併ナガラ必ズシモ是ハ今日ヤラナケレバ
ナラヌト云フモノデアアリマセヌカラ、今日ノ場合ニ於キマシテハ寧ロ大藏大臣ガ更ニ將
來ノ事ニマデ思フ廻ラサレマシテ、御再考ニナツテ、是ハ道理アル説ニ御贊成下サルヤウナ
コトガ誠ニ適當ナコトデアハナイカト思ヒマスルノデ、私ハ誠ニ遺憾ナガラ此趣旨ニ依リマシ
テ此案ニ反對スル所以ヲ申述ベテ置キマス
○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 千ヨット水野君三伺ヒマスガ、此案ト云フト兩案デスカ
○水野鍊太郎君 兩案デアリマス
○子爵前田利定君 既ニ帝國鐵道會計法中改正法律案外一案ニ付キマシテ、兎ニ角
水野君カラ縷々御申述ベニナリマシタ後ニ、本員ガ申述ベマスノハ甚ダ嗚呼ガマイ譯デア
リマスガ、過日來委員會ニ列席イタシマシテ、政府ノ御說明ニナル所竝ニ特別委員ノ
方ニカラ御質問應答ニナツタ所ヲ能ク玩味イタシマシテ、私ハ此案ヲ贊成スル意見ヲ
茲ニ表明スル次第デアリマス、固ヨリ鐵道ノ如キ事業ニ付キマシテ、鐵道ノ益金ヲ國庫
ニ收入スル目的ヲ以テ營ムコトモ、其性質上許スベカラサルモノデアルト同時ニ、租稅ノ
如キモノヲ以テ鐵道事業ヲ維持スルカノ如キ觀ヲ呈スルト云フコトハ、本來鐵道ノ事業、
殊ニ國有ノ鐵道ノ事業ニ付テハ大ニ之ヲ避ケナケレバナラヌコト、思フデアリマス、然ル
ニモ拘ラズ本員ガ茲ニ贊成ノ意ヲ表白スル所以ノモノハ誠ニ已ムヲ得ザルニ出ヅル所デア
ルデアリマス、此兩案ハ共ニ本年度追加豫算トハ密接離ルベカラサル關係ヲ有シテ居
リマシテ、殊ニ本年度ノ豫算ニハ、多年貴族院ニ於テ懸案トナリ、又恐ラク貴族院ノ
多數ノ人々ガ其事ノ成立スルコトヲ望ンデ居ル所考ヘラレマスル所ノ增師問題モ包含サ
レテ居ル次第デアリマシテ、中ニハ追加豫算ノ中ニ餘リ緊急ヲ要シナイ部分モ有ルカノ
如ク考ヘラレマスガ、大體ニ於テ必要ナル經費ガ見積ツテアルデアリマス、豫算案ト本
案トハ互ニ因果ノ關係ガアツテ密接離ルベカラサルモノガ有ルノデゴザイマス、故ニ本案ノ
贊否ヲ決定イタシマスルニ付テハ、一面此法律改正ノ必要アリヤ否ヤト云フコトヲ吟味
スルト共ニ、一面豫算ト云フモノヲ腦中ニ入レテ考慮ヲ費スト云フコトハ、是ハセネバナラ

ニコト、思フノデアリマス、而シテ本案ノ如ク重要ナル意義ヲ有テ居ルノデアリマスガ、併ナガラ其事柄ハ至テ簡明明白ナデアリマス、何ゼカト申シマスレバ、鐵道ハ今日ニ於テ改良建設ヲ爲スベキ急務アリヤ否ヤ、急務ガ無イト云フコトデアリマスレバ何等ノ問題モ消滅スル譯デアリマス、併ナガラ過日仙石鐵道院總裁カラノ御話ヲ承テ見マスト云フト、今日ノ我國ノ鐵道ト云フモノハ、多年虐待サレタル結果「レール」ニ於キマシテモ、橋梁ニ於キマシテモ、隧道ニ於キマシテモ、或ハ停車場ノ設備ニ於キマシテモ、到底今日ノ我國運輸界ノ進運ニ伴フタケノ設備構築ニナツテ居ラヌデアリマス、假ニ運輸上ノ不便支障ハ忍ブベシト致シマシテモ、ソレヨリ生ズル生命財産ニ及ボス危害ト云フコトニ付テハ、一日モ忽諸ニ付スベカラザルモノガアルヤウニ考ヘマス、此事ニ付キマシテハ政府委員カラ縷々御説明ノアリマシタコトデ、私モ諸君共ニ承ツタ所デアリマシテ、恐ラク諸君ニ於カセラレテモ、今日鐵道ノ現況ヲ其儘ニ抛擲シテ置イテモ宜シイ、已ムヲ得ズンバ費用ヲ掛ケズニ建設改良ヲ鐵道ノ益金ノ範圍内ニ止メテ置クガ宜カラウト、斯ウ云フ意見ヲ大膽ニ告白セラルル御方ハ恐ラクアルマイト思ヒマス、而シテ鐵道ノ建設改良ガ必要ナリトスルナラバ、何トカシテ其資金ヲ調達シナケレバナラヌト云フ問題ニ逢著セザルヲ得ヌデアリマス、然ルニ我國目下ノ經濟財政ノ情況カラ考ヘマシテモ、大藏大臣ノ御説明ニ依ツテ考ヘマシテモ、而シテ其御説明ハ誠ニ御尤モノヤウニ考ヘマスガ、到底外債ニ依ルコト能ハズ、又内債ニ依ルコト能ハズ、又鐵道會計法ノ第二條「他ノ特別會計其ノ他ヨリ借入金ヲ爲スコトヲ得」ト云フコトモ是マデノヤウニ預金部ヲ當テニシテ姑息的ノ手段ヲ弄スルト云フコトモ、或ハ本年度一年位ハ、無理ニヤツタナラバヤレヌコトモデアリマス、斯カル不確實ナ方法ニ依ツテ安心シテ長年期ニ互ル鐵道ノ計畫ヲ立テサセルト云フコトハ、ソレハ要求スル方ガ無理デアラウト考ヘルノデアリマス、果シテ然ラバ鐵道會計法ノ範圍内ニ於テ其資金ヲ調達スル見込ハ立タヌト云フコトデアリマスレバ、ドウシテモ他ノ方面ヲ搜シテ歩カケレバナラヌデアリマス、而シテ今日ノ實際ノ情況ニ於キマシテハ、減債基金ノ中カラ二千万圓ヲ割イテ是ニ持ツテ行クト云フ外ニハ、調達ノ途ガ付カヌヤウニ、本員モ政府ノ所見ト同ジク考ヘラレルノデアリマス、而シテ同ジク減債基金ノ中ヲ以テ此費途ニ充テルト云フコトニ付キマシテモ、一ツノ方法ガ有ルデアラウト考ヘラレルデアリマス、ソレハ減債ノ金ヲ以チマシテ預金部ニアル所ノ所有ノ公債ヲ買入償還ヲシテ、其現金ヲ預金部カラ其儘鐵道會計ノ方ヘ移シテ入レルト云フコトモ一ノ方法デアラウト思フノデアリマス、併ナガラ深ク考ヘテ見マスト云フト、預金部ナルモノハ今日地方ノ零碎ナル資金ヲ藏蓄シテ居リマスルノデアリマシテ、預金部當面ノ必要ト致シマシテ、地方ノ公共團體トカ或ハ組合等ニ向ツテ低利ノ資金ヲ供給スルト云フコトガ本來ノ性質ノヤウニモ考ヘテ居ルノデアリマスガ、假ニソレハ姑ク措クトシマシテモ、預金部ノ所有シテ居リマスル公債ト云フモノヲ賣却イタシマシテ、而シテ其現金ヲ鐵道ノ方ヘ貸與ヘルト云フコトニナリマス、本年度位ハ宜シイカ知レマセヌガ、斯様ナ事ヲ年々繰回シテ居ルト云フコトニナルト、預金部ニハ鐵道ノ方ヘ貸付ケタ借用證文ノミガ堆積スルヤウニナリマシテ、預金部ノ取付等ニ對スル所ノ擔保物ト云フモノガ空乏ノヲ告ゲテ來ルコトニナリマシテ、從ツテ預金部ノ信用ト云フモノト減却ノ悲運ニ接スルコトガ明カデアルノデアリマス、然ラバ今一ツノ殘ル方法ハドウ云フ方法カト云ヒマスレバ、一般會計カラ預金部ヲ濫

ラズシテ、直接ニ鐵道會社ノ方ヘ貸付ケルト云フ方法ガ一ツ僅ニ殘ルノミデアリマス、私ハ本來一般會計カラシテ斯様ナル性質ノ獨立シテ經營ヲ爲シテ行カケレバナラヌモノニ向ツテ貸付ヲ爲スト云フコトハ甚ダ變例デアアル、又特別會計ノ存在ノ意義ヲ没却スルヤウナモノデ、固ヨリ面白クナイ事ト考ヘルノデアリマスガ、今日此場合ニ幾多ノ名論卓説ガアリマシテモ、實行スルコトノ出來ナイモノデハ殆ド役ニ立タナイ、故ニ今日此際ニ處スルニハ外ノ途ガ無イト云フコトデアリマスレバ、之ニ贊成スルノハ已ムヲ得ヌコトデアリマス、併ナガラモトノ、斯カル形式ノ會計法ヲ取ルト云フコトハ、甚ダ妥當ヲ闕クコトデアリマシテ、殊ニ水野君ノ心配サレル如ク、一般會計カラ利息サヘ付ケレバ金ガ借リラレルモノト云フヤウナ考ヲ起シテ、各方面カラ一般會計ヘ無心ヲ言ツテ來ルト云フヤウナコトガアリマシタナラバ、誠ニ由々シキ大事デアルト思ヒマス、政府ハ此法案改正ノ御決心ヲ御立テニナツタ以上ハ、斷乎トシテ斯カル誘惑ニ御罹リニナラヌヤウニ、此法案ヲ斯ノ如ク改正セラルル所ノ精神ヲ何處マデモ確保セラレマシテ、他日經濟界ノ情況ガ宜シキヲ得タ以上ハ、此本來ノ性質ニ還リマシテ、鐵道ノ公債ヲ有利ニ募集シ得ル時機ニ達シマシタナラバ、募集シテ其方ノ費途ニ向ケルト云フコトハ勿論ノ事デアリマスガ、尙ホ又漸次鐵道會計ノ方ガ餘裕ガ生ジテ來テ、一般會計カラ最早二千万圓借リル必要ガ無クナリマシタナラバ、益金ガ増加シマシテ一般會計カラ借リルノハ、千五百万圓デ足リルト云フ時ニ於テハ千五百万圓圓ヲ借入レハ即チ必要ノ存スル限度ニ於テ一般會計カラ借入レノ方法ヲ執ララルコトヲ切望スルノデアリマス、國務大臣ノ御説明ノ趣旨ヲ能ク玩味スレバ無論其御決心デアルト思ヒマスガ、本員ガ此法案ヲ贊成スルニ臨ミ、一言ヲ附加ヘテ之ヲ望シテ置キマス

○石渡敏一君 私ハ反對ノ意見ヲ申述ベマス、此度ノ鐵道計畫ヲ必要ト致シマシテモ、私ハ考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、減債基金ニ手ヲ付ケルト云フコトガドウモ面白クナイト云フコトハ、先ホド田中君カラ述ベラレタ所ト私ハ同意見ヲ持ツテ居ル、元來ガ租稅カラ來テ居ルモノ、ソレニ手ヲ付ケル、若シ鐵道ノ計畫ガ必要デアルトスルガ爲ニ租稅ノ金ヲ取ルト云フコトニナルナラバ、増稅ヲシテマデヤルト云フ決心ヲ有ツカト云フコトヲ伺ツテ見タイト思フ、此場合ニハ五分五厘ノ利子ヲ取ルト言フケレドモ、是ハ形式ダケノ話ダト思フ、其コトニ於テハ田中君ト同一ノ意ヲ有ツテ居ル、唯結果ガ違フト云フコトニナル、ソレカラ斯ウ云フ風ニ減債基金ノ金ヲ引出スト云フヤウニナルト、是ハ財政上ノ問題デナクシテ寧ろ行政上ノ必要ト云フコトデアラウト思フ、今後他ニ行政上ノ必要ガアツタラ矢張り此金ヲ引出サナケレバナラヌト云フ端緒ヲ爰ニ開クノデアアル、是ハ水野君ハ二千万圓圓ヲ話デアリマシタケレドモ、私ハ二千万圓ニ止マラスノデアラウト思フ、此點ハ水野君カラ述ベラレマシテゴザイマスカラ私ハ之ヲ最早申シマセヌ、尙ホ考ヘテ見ナケレバナラヌカト思フ、鐵道院總裁カラ御話ノアツタ通り、廣軌鐵道ノ準備ヲシテ居ル時デアアル、而モ其準備ハサウ永クナクシテ結果ヲ告ゲルカモ知レナイ、若シ是ガ廣軌鐵道ヲ採用スルト云フコトニナレバ今日爲ス所ノ仕事ハ變テ來ルノデアラウト思フ、ソレガ爲ニ又特別ナ費用ヲ掛ケナケレバナラヌト云フ結果ガ起ツテ來ハシナイカト思フ、其上ニ私ハモウ一ツ考ヘテ見ナケレバナラヌノハ、今日ハ普通ノ時ト違ツテ謂ハユル戰時デ、財政上ニ於テモ金ヲ蓄ヘルト云フコトハ政府ニ於テモ必要ガアルノデハナイカト思フノデアアル、平時

ナ點ハ遺ニ技術家ノ説明テ、ソレ等ノ點ハ吾々ハ誠ニ傾聴ヲ致シタノデアリマスガ、何ノ爲ニ斯ノ如キコトヲ一體調ベテ居ルト云フヤウナコトヲ云ハレルノデアルカ、人ガ物ヲ調ベテ居ルト云フノハ心掛ケノアル人ノ當然ノコトデアアルガ、自分ノ手許ヲ調ベテ居ル、或ハ自分ノ書齋「ライブラリー」ヲ研究シテ居ルト云フコトガ何等此案ニ關係ガアルカ、假リニ是ガ仙石總裁ガ自ラ其イト考ヘラレテモ財政トノ相談デアアル、果シテ此内閣ガサウ云フ財政ノ計畫ヲ出シ得ルヤ否ヤ、又貴衆兩議院ガ是ニ贊成スルヤ否ヤ、是ハ一向分ラナイ話デアアル、本案ニハ殆ド關係ノナイコトヲ云ハレルガ、是ハ蓋シ總裁ハ博士デアアルカラ、近來博士ハ隨分變則改論ト云フ批難ヲ受ケルモノモ多イカラ、他日廣軌鐵道論ガ出テソレニ贊成スル時ノ準備ニ唯ダ自己ノ防衛ノ爲ニテモサレルノカト本員ハ取テヤウナコトデアアル、併シ是ハ衆議院ナドハ政府ハ多數ノ與黨ヲ持ツテ居ラレルカラ大概ノコトハ通過スルデアラウト思ヒマスガ、本院ニ於テハ是等ノ點ハ今後ハ宜シク注意シテ説明セラレムコトヲ希望スルノデアアル、此事ヲ以テ吾々ガ之ヲ暫ク延期スルノ理由ニスルナツト云フコトハ殆ド基礎ノナイコトヲ基礎トシテ物ヲ論ズルト云フコトニナラウト存ジマスカラ、是等ノ説ハ私ハ深ク論駁ハ致シマス、ソレカラ第四ニハ此問題ニ付テハ多クノ同僚ヨリ是ハ餘ホド慎重ニ審議ヲシテ或ハ政府ニ大ニ反對ヲシナクテハナラヌカモ知レヌト云フノデ、段々研究ヲ致シタノデアリマスガ、此問題ヲ議スルニ付テハ政府ノ立場、衆議院ノ立場、竝ニ貴族院ノ立場ト云フコトニ付テ大ニ考慮ヲ費サナケレバナラヌト云フコトヲ申合ハセタノデアリマス、全體此財政計畫ヲ政府ガ提出スルニ至ツタノハ如何ナル徑路ヲ經テ來テ居ルカト云フコトヲ能ク調ベテ見マスルト、是ハ今ノ内閣ガ政綱トカ云フモノノ一箇條ニシテ免ニ角其政府ノ抱負ノ重モナル一箇條トシテ居ルト云フノデアアルデアリマス、サウシテ之ヲ以テ此主義ニ基イテ豫算ヲ編製シテ衆議院ニ臨ムテ遂ニ、是ノミテハナイケレドモガ政府ノ政綱ニ基イテ衆議院ニ臨ムテ、遂ニ衆議院ノ反對ヲ受ケテ衆議院ヲ解散スルニ至ツタ、申サバ解散ノ理由ノ一ツトナツテ居ルト云フコトデアアル、又此主義ヲ鼓吹シテ此度ノ總選舉ヲ争ツタト云フコトハ、是ハ事實明瞭ナルコトデアアル、デアリマスカラ此財政政策ト云フモノハ先ヅ國民ノ多數ガ之ヲ認メテサウシテ此議員ヲ選出シタト云フコトニナルノデアアル、併シ實地ニ於テハ必ズシモサウ參ツテ居ルトハ申サヌデアアルガ、理窟ノ上ニ於テハサウ見ザルヲ得ヌノデアアル、貴族院ガ此國民多數ノ意見ニ反スルト云フコトニ付テハ餘程慎重ニ考慮シナケレバナラヌノデアアル、是ハ國民ノ代表者ノ多數ノ意見ト云フヨリモ分析シテ考ヘテ見ルト、マタ寧ろ國民多數ノ意見トモ言ヒ得ルカト考ヘルノデアアルノデアアル、我が貴族院ニハ自ラ貴族院ノ權限ガアル、權限ニ依ツテ動クコトハ何モ差支ヘナイ、ナイガ國民ガ多數ノ意思ニ反シテ動作スルト云フコトニ付テハ我貴族院ハ深ク考慮シナケレバナラナイノデアリマス、昨年ハ國防上等ノ問題ノ爲ニ貴族院ハ其意思ヲ發表シテ豫算ニ大削減ヲ加ヘ、是ガ遂ニ内閣ノ交渉ヲ促スノ一因トナリ、延イテ衆議院ヲ解散スルノ遠因トナツタノデアリマスガ、貴族院ノ責任タルヤ實ニ重大ナルモノガアツタノデアリマス、衆議院解散後本員共ノ實ニ苦心イタシタノハ、貴族院ノ議論ハ、院議ハ國論ヲ代表スルモノデアアルト一般カラ認メラレタノデアアルガ、若シ衆議院ノ選舉ノ結果ガ不幸ニシテ貴族院ノ言フガ如クテナカッタラバ我貴族院ハ如何ナル立場ニ立ツデアラウカト云フコトハ、幾度トナク衆議院ヲ解散セラルルガ宜イト云フコト

ハ口ニコソ言ヘルケレドモ、其點ニ付テハ自分ハ非常ニ苦心イタシテ居タノデアリマス、併ナガラ幸ニ今回ノ選舉ニ於テハ貴族院ノ院議ニ同スルモノガ多數選出セラレタノデアアル、貴族院ノ立場ト云フコトニ付テハ別ニ心配ハナイノミナラズ、先キノ貴族院ノ議論ト云フモノハ、國論ヲ代表スルモノデアッタト云フコトガ益々確メラレタ譯デ、我々ハ貴族院ノ爲メニ喜ブノミナラズ、國家ノ爲ニ喜ンデ居ル次第デアリマス、今此問題ヲ以テ衆議院ニブツカリ、非常ニ已ムニ已マンヌ非常ナル重大ノ理由ガアレバ免モ角デアアルガ、今承ハルガ如キ議論ヲ以テ衆議院ノ院議ニブツカルト云フコトヲシテ政變ヲ起シ、内閣ノ更迭位ハ別ニ心配スルニ足ラヌトシテモ、遂ニ又衆議院ノ解散ヲ再ヒセザレバ貴族院ノ意思ハ徹底シナイト云フコトニナツタナラバ、又今年モ貴族院ハ此政變ヲ起スノ原動力トナルト云フコトデアアル、此點ニ付テハ國民ニ對シテ十分申譯ノ出來ルト云フ決心ヲ以テ掛ラナケレバナラヌノデアリマスガ、私ハ如何ニシテモ其決心ヲ爲スコトハ出來ヌノデアアル、是ニ付テハ屢、同僚トモ意見ヲ交換シ打合セラシタノデアアル、此點ニ付テハ決心スルコトハ出來ナイノデアッタノデアリマス、是ガ本案ヲ成立セシメナケレバナラヌト云フ私ノ考ヘノ一ノ理由デアアル、最後ニ第五ニハ此増師問題ト云フコトハ、實ニ國防ノ是ハ誰シモ申ス國家ノ急務デアリナガラ數年間政争ノ渦中ニ卷キ込マレテ、此解決ヲ見ルコトガ出來ナカッタノデアリマスガ、昨年貴族院ガ奮然トシテ國防ノ意見ヲ發表シ政府ト衝突シテ政變ヲ起スマデノコトヲシテ漸ク今日將ニ此貴族院ノ院議ガ實現セラレムトシテ居ル場合デアアル、此場合ニ於テ不十分ナル他ノ理由ヲ以テ又再ヒ政變ヲ起スラ壓ハズ、而モ此將ニ實現セムトシテ居ル所ノ國防問題増師問題ヲ又不成立ニ陥ラシメムトスルガ如キハ到底貴族院ノ爲スベキコトデアハナイト私ハ考ヘル、若シ之ヲナシタラバ國民ハ何ト考ヘルデアラウカ、私ハ天下ノ紛亂ハ是ヨリ生ズラウト考ヘル、是ガ此案ハ我々ハ是非之ヲ成立セシメナケレバナラヌト考ヘル一ノ理由デアアル、之ヲ要スルニ此案ニ反對スルノ論ハ其證據タルヤ頗ル薄弱ナルノミナラズ、之ヲ大局ニ顧ミテ此案ハ今日ニ於テ是非成立セシメナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、即チ本案ニ贊成スル所以デアリマス

○男爵目賀田種太郎君 本員ハ反對ノ意見ヲ簡單ニ述ベマス、抑此兩案ニ於テ二箇ノ問題ガ生ジテ居リマス、一ハ國債整理基金ガ其資金ヲ減ジタイ必要ガアル、ソレガ一ツニハ鐵道特別會計ノ爲ニ資金ヲ求ムル能ハズシテ國債整理基金ニ之ヲ仰グノ必要ガアル、此二ツ、此内執レガ主デアアルカ客デアアルカ分リマセヌ、分リマセヌガ私ハ寧ろ是ハ病ハ鐵道ニモ存スルガ國債整理基金ノ方ニモ存スルト思フ、國債整理基金モ早ク資金ノ一部ヲ減ジタイト云フ希望ガアリ又鐵道ノ方モ之ヲ取リタイト云フ希望ガアル、同病相憐レムト云フ譯デ言ハ、病案デアアル病氣ノ案デアアル、一體此病氣ナルモノハ今ニ始マツタコトデアハナイ、私ハ當時ヨリ之ヲ知ツテ居ル、即チ當時ノ内閣ニ於テモ又所感フ同シウシタ方モアツタヤウデアリマス、即チ明治二十九年年度ニ於テ鐵道國有ノ問題ノ生ズルニ當リ、今ヨリ十二年前ニ於テ矢張り一ノ大困難ハ國家ノ前ニ横ハツタ、今日モ其殘リノモノガ存在シテ居ル、私ハ今日ハ療治方法トシテハ寧ろ病ハ鐵道特別會計法ニアリト云ハナケレバナラヌ、何トナレバ日露戰後ノ大經營トシテ世界ノ交通ノ道ヲ開イテ鐵道ニ軍事公債ヲ移シテ之ヲ殖産公債ニ充テテ之ヲ以テ一ノ利源トシテ將來數年ニ互ル計畫ヲセラレムトシタル今ノ大藏省、戰前ニ於テハ曾禰子爵之ヲ維持シ、戰後ニ於テハ桂公之

ヲ建設シ、茲二十有餘年ヲ經テ、今此前ノ計畫ヲ續行スレバ是ガ固クナル、斯ノ如クスレバ是ガ弱クナル、是ガ強弱ノ岐カレル點デアル、固ヨリ私ハ大藏省ニ曩ニ微職ヲ奉シタ、決シテ何モ個人的ノ反對ノ意ハ有シマセヌ、又未ダ曾テ反對ノ意ヲ表シタコトモアリマセヌ、即チ其正當ナル政策ニ付テハ、恭シク贊襄シ來タリテアリマスガ、唯此案ニ付テハ到底贊成ハ出來ナイ、甚ダ深憂ニ堪ヘナイ、先ヅ鐵道ヨリ論ゼムニ、鐵道ノ計畫ト云フモノハ未ダ不熟デアル、無論今ノ總裁ノ主權内ニ立入ルニハ及バヌ、サリナガラ廣軌問題ト云フモノハ是ハ必要デアル、是デナケレバ到底日本ノ交通ト云フモノハ世界的ニナラヌ、姑ク後會ニ譲テ、鐵道ノ經營ト云フモノハ不熟デアル、不熟ナルコトハ昨日モ表明シテ居ル、元來今ノ鐵道院總裁ハ將來營業所ノ資金ヲ如何ニシテ得ルコトヲ云フコトヲ知ラナイ、唯貸金ニ依ル、道樂息子ガ金バカリ使フト同シコトデアル、何年ニ御還シニナルカト云フトソレハ知ラヌ、ソナナ事ハ私ノ知タコトハナナイ、未ダ腹案ヲ有セヌ、大藏大臣ハ何ト云ハレハ、斯様ナ場合ニ於テハ前例ニ依ッテ一年ニ五分五厘ノ利息ヲ取ッテ五年間ニ還ス、斯ウ言ハレハ、本員ガ曩ニ議場ニ於テ承ッテモサウデアル、ソレハ普通ノ政府ノ官廳ノ貸資償還ト致シマシテハ尙ホソレテ足レリトスルカ知レマセヌガ、戰後以來大經綸トシテ定メラレタル此案ヲ論ズルニ於テハ是ハ私ハ許サヌ、サウ云フ譯デアリマスカラ先ヅ鐵道ハ不熟不適當ト見ル、是ニ對シテ租稅ヲ貸付ケルト云フノ何ノ爲メデアル、私ハ是ハ實ニ將來ノ帝國ノ信用ニ障ハリ外債關係ニ於テ即チ國債財政ニ於テ容易ナラヌト思ヒマス、或ハ將來外債ニ對スル償還ト云ヒ、借換ト云ヒ、是マデ各、此政ヲ執ル人ノ見込ニ依ッテ存スルコトデアリマスカラ、之ヲ甲ト云ヒ、乙ト云ヒ、一ト云ヒ、二ト云フヤウナコトハ、私ハ今論ジマセヌ、不必要デアルノミナラズ徒ラニ煩ハシクナリマス、唯將來借換ヘル時ニ往テ自己勝手ニ借換ヘラレヌト云フコトヲ爰ニ申シマス、故ニ國家トシテハ相當ノ經綸アラムコトハ當然ノコト、思フノデアリマス、ソコテ簡單ニ申シマスルガ、サウ云フ次第ナルニ依ッテ是ハ此ノ如キ臨時議會ニ於テ議セラルベキモノデナイト云フ私ノ意見デアル、通常議會ニ於テ徐ロニ各議員ノ意見ヲ篤ク徵セラレテ帝國議會ノ意見ニ依ッテ決セラレタラ宜カラウ、併シサウ云フコトハ、是ハ關係セヌ、若シモサウ云フ事ニ關係セラル、ト思フナラバ是ハ政府ノ意見デアル、誤リデアル、御承知ノ如ク此議會ハ前議會ニ於テ懸案タリシ所ノ増師ノ問題、海軍ノ問題ガアリマス、之ニ加フルニ尙ホ斯ノ如キ案ヲ以テスル、加之今後尙ホ此委員會ノ議ニ上ボル他ノ整理法案、又華族世襲財產法ノ如キ、皆是ハ定時ノ議會ニ屬スル、若シ之ヲ斯ノ如キ議會ニ付セラル、ナラバ、此議會ハ補足議會デアル、ソレガ故ニ私ハ唯大要ヲ述ベテ此案ニ付テ反對ヲ致シマス、微細ノ事ニ付テハ今論究ノ要ヲ見マセヌ、既ニ連日ノ質問ニ於テ略々要領ヲ得テ居リマスカラ今ハ茲ニ述ベマセヌ、唯茲ニ大ニ私ガ安心イタシマシタノハ本案ニ御贊成ノ方ニ御意見ニ於テ皆已ムヲ得ザルニ出デテ……已ムヲ得ズ贊成スル、殆ト半面ヨリ見レバ贊成ナラザルガ如ク誠ニ御趣意ノアル所ヲ能ク了知シマシテ大ニ安心イタシマシタ

(江水千之君「討論終結」ト述フ)

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 討論終結ト云フ言ヲ耳ニシマシタカラ討論終結ト云フコトニ御異存ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 是ニテ終結ト致シマス、愈々採決ヲ致シマス
○子爵前田利定君 此兩案ハ相關聯……密接ノ關係ガゴザイマスカラ一括シテ採決ニ御付シニナッテハ如何デゴザイマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 前田子爵ノ御發議ニ御贊成ガアッタヤウデアリマス、此兩案トモ密接ノ關係ガアル故ニ束ネテ同時ニ採決スルト、斯ウ云フコトデゴザイマス此兩案……國債整理基金特別會計法中改正法律案並ニ帝國鐵道會計法中改正法律案 政府提出、衆議院送付、此案通リ御異存ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

(男爵目賀田種太郎君「反對ガアリマス」ト述フ)

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 反對カラ先キ……反對ノ御方……採決ヲ茲ニ再ビ致シマス……唯今ノハ取消シマシテ、ソレデハ此兩案ニ付テ贊成ノ御方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 多數

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 兩案ハ可決イタシマシタ

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 次ニ大正三年臨時事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法律案其他三案ニ付テ政府委員ノ御說明ヲ煩ハシマス

○國務大臣(若槻禮次郎君) 唯今御宣告ニナリマシタ臨時事件ニ關スル一時賜金公債法案ト云フノハ、此タビノ大正三年臨時事件ニ付キマシテ陸海軍軍人其他功勞ノ有ツタ人ニ賞與トシテ下付セラルベキ金額ヲバ公債證書ヲ以テ之ヲ交付スルコトヲ日露戰爭、日清戰爭ノ時ノ先例ノ如ク致サウト云フ見込ミデアリマシテ、其總金額ハ凡ソ額面テ二千四百萬圓程必要デアリサウデアリマス、故ニ茲ニ是ダケノ公債ノ發行ノ御協贊ヲ受ケタイト云フノガ此案ノ趣意デアリマス、ソレカラ造幣局特別會計法ト貨幣整理資金特別會計法廢止案ハ是ハ懸聯イタシテ居リマス、御承知ノ通り貨幣が……補助貨幣ヲ造リマス、實價ヨリ額面ガ高イ爲ニ造幣局デハ益金ガ出ルノデアリマス、其利益ハ之ヲ貨幣整理基金ト云フ特別會計ヘ入レテ、之ヲ積立テテ置キマシテ、サウシテ又一方貨幣ノ市場ニ流通シタ爲ニ磨滅イタシヤウナモノハ……其餘リ貨幣法ノ規定ト離レタヤウナ量目ニナリマシタモノハ、之ヲ鑄潰シテ更ニ貨幣ヲ造リ直スノデアリマスガ、斯様イタスト、必ズ其間ニ損失ガ生ズルコトニナリマス、其損失ヲ此貨幣整理資金ノ所ニ積立テ、アル金カラ補フト云フノガ現在ノ仕組デアリマス、即チ貨幣ヲ造ッテ利益ノアツタモノハ貨幣整理基金トシ、積立テ、置イテ、貨幣ヲ改造シテ損ヲ生ジタ、其損失ハ利益ノ積立テ、アルモノカラ出シテ、之ヲ補填スルノガ現今ノ仕組デ、一ツ特別會計ガアルノデアリマス、ソレヲ此度ハ二ツ特別會計ニセヌデ、造幣局ノ特別會計ノ中ニ利益ノモノハ積立テテ置イテ、ソレヲ資金トシテ、サウシテ若シ貨幣ノ改造ノ爲ニ損ヲ生ジタ時ハ、其積立テテ置イテ金カラ之ヲ補填スルト云フコトニ致シマシテ、現在同ジ目的ヲ達シテ、サウシテ特別會計ハ一ツ廢メテ宜イト云フコトニナリマスカラ、ソレテ造幣局特別會計法ヲ改正イタスト、同時ニ一方貨幣整理資金會計法ヲ廢止セムトスルノデアリマス、ソレカラ作業會計法改正案ハ是ハ唯今申上ゲマシタ造幣局ノ特別會計ヲ改正イタストニ

伴ッテ直サンナラ又條項ヲ一ツ直シマスノト、ソレカラ此度ノ煙草專賣局……煙草バカリ
 デハアリマセヌガ、專賣局ノ運轉資本ヲ三百萬圓増加スルノデゴザイマシテ、作業會計
 法中ニ其規定ヲ改正シナケレバナラヌ、必要ガアルノデ、此作業會計法ヲ改正スルノデア
 リマス、二百萬圓ノ運轉資本ヲ増加イタシマスノハ煙草ノ製造事業ガ段々發達シテ參
 リマシテ、詰リ煙草ノ消費ガ殖エタ譯ニナルノデアリマスガ、ソレガ爲ニ事業ガ大キクナリ
 マシタカラ、從ッテ資本モ餘計ニナルノデアリマス、ノミナラズ葉煙草ヲ收納イタシマシタ場
 合ニ、之ニ交付シマスル賠償金ト稱ヘテ居リマスガ、即チ代金ノヤウナモノデアリマス、其
 代金ハ近年高マリマシタカラ、ソレダケ原料ノ値段ガ高イダケハ運轉資本ガ餘計要ルヤ
 ウニナリマシテ、唯今ノ法律ハ八百萬圓ニナッテ居リマス、事實豫算ヲ以テ組入レタモノ
 ハ七百萬圓ニ止マッテ居ルノデアリマス、此金高ヲ以テシテモ、運轉資本ハ足りナイモノ
 デアリマスカラ、葉煙草ヲ收納スルニ任カセテ、ソレヲ引取ルコトガ出來ヌノデアリマス、之
 ヲ引取リマスレバ、代金ヲ拂ハナケレバナラヌ、代金ヲ拂ハムトスレバ、今日ノ運轉資本デ
 ハ金ガ足りナイト云フ關係デ、已ムヲ得マセヌカラ年度ノ終リノ頃ニ收納シテ來タモノハ、
 モウ少シ待ッテ貰ヒタイト云ウテ待タセテ置イテ、年度ガ更ッタ所デ初メテ資本ヲ得テ、ソ
 コデ收納スルト云フヤウナ、如何ニモ煙草耕作人ニ不便ヲ與ヘテ居ルヤウナ現狀デア
 ルノ
 デアリマス、此不便ニ付キマシテハ頗ニ大藏省ニ何トカモウチツト早く收納ガ出來ルヤウニ
 シテ貰ヒタイト云フコトハ、當業者カラモ耕作者カラモ申シマスガ、又衆議院ナツニ於テ
 ハ耕作者ノ實情ヲ述ベテ、政府ノ之ニ對スル考慮ヲ加ヘルコトヲ求メテ居ラレルノデア
 リマス、ソレデ此度法律ヲ改正シテ八百萬圓ヲ千萬圓ニ致スト同時ニ事實ハ七百萬圓シ
 カ使ッテ居リマセヌカラ、豫算ヲ三百萬圓入レテ、實際千萬圓ノ資金ヲ使フコトニ致サウ、
 是ガ作業會計法改正ノ趣意デアリマス、尙ホモウ一ツ申シ落シタコトハ、電信燈臺用
 品特別會計法ト云フモノガアリマス、是モ矢張り廢メマシテ、一般會計法經營シテ行ッ
 テ、特別會計ノ整理ヲシマセウト云フ趣意デアリマシテ、之ヲ繼續スルニモ又作業會計
 法ノ改正ヲ要スル理由デアリマス、此四案ノ改正ヲ要シ廢止ヲ要シマスル理由ハ大體
 唯今申シマシタ次第デアリマス

○石渡敏一君 私ハ唯今第四案ニ付テ大藏大臣ノ御説明デ總テ異議ナク承諾スル
 積リデアリマス、實ハ即決ヲ願ヒタイト思フ、ソレダケテ動議シタイト思ヒマス

○子爵前田利定君 贊成

○水野鍊太郎君 私ハ一ツ承リタイ、アノ此度ノ恩賜金デスガ、公債ハ二千四百萬
 圓、此度ハソレレ總テ事件ハ終結シテ仕舞フト云フ御考デアリマセウカ、アノ以外ニ即チ
 將來今日マデノ狀況デ御計算ニナツタノデアリマシテ、詰リアノ事件ハ既ニ終結ヲ告ゲテ
 居ルト云フ御考デ公債額ヲ御出シニナツタノデアリマスカ

○政府委員(市來乙彦君) 唯今ノ御問ニ御答イタシマス、此日獨關係ノ事件其モノ
 ハ今日マデ終了ヲ致シテ居リマセヌ、但シ此事件ニ關スル大體ノ仕事ト云フモノハ大部
 分終了ヲ告ゲタト云フ關係ニ相成テ居リマス、尙今日ノ狀態ニ於キマシテ、此事件ニ
 關係ヲ致シマシタ人ノ異動ト云フモノガ甚ダ頻繁デアリマス、此異動ガ非常ニ頻繁デ

ゴザイマスル點カラ考ヘマスレバ、既ニ大部分終結ヲ告ゲマシタ、事ニ從事シタ人ニ對シマシ
 テハ相當ニ論功行賞ノ處分ヲスルノハ最モ適當デアリ、又必要ナコトデアラウト考ヘテ居
 リマス、此意味合ニ於キマシテ出來得クシテ大部分ノ事柄ハ終了シテ居リマスカラ、成
 ルベク急イテ整理ヲ付ケテ、片ヲ付ケタ方ガ適當デアラウト云フ趣意カラ致シマシテ、今
 日マデノ調査ノ結果ニ對シテ唯今要求シテ居ル公債額ヲ發行スルコトガ適當ト考ヘテ
 ヤッタノデアリマス

○水野鍊太郎君 私ノ御尋シタノハ、將來詰リ二千五百萬圓ヨリ餘計ニ致シテ、再ヒ
 公債ヲ發行スルコトニナリハシナイカ、其邊ハ決シテナイト云フ御考デアリマシテ居ル
 カト云フコトヲ承リマス

○政府委員(市來乙彦君) 今日ノ所デハ全體是デ行ケル見込デアリマシテ、更ニ公
 債ヲ此上發行スル見込ハ有ッテ居リマセヌ

○水野鍊太郎君 モウ一ツ伺ヒタイノハ、日清戰爭、日露戰爭、アノ時モ公債ヲ發行
 シタノデアリマスガ、アノ額ハドノ位デアリマスカ

○政府委員(市來乙彦君) 日露戰爭ノアノ論功行賞ニ依リマシテ支給イタサレマシ
 タ金額ノ總額ハ一億六千四百萬圓デアリマス、ソレカラ日清戰役ノ際ニ於キマシテハソレ
 ニ相當イタシマスル金額ハ七百十八萬圓餘リト云フコトニナッテ居リマス

○江木千之君 チョット伺ヒマスガ、北清事件ノ……

○政府委員(市來乙彦君) 北清事件ノ際ニソレニ相當スル金額ガ二百六十萬圓餘
 リト云フコトニナリマス

○仁尾惟茂君 今ノ石渡君ノハ四案デアリマスガ、大臣ノ御話ハ五案デアリマス、公
 債額ノ案ガ殘ッテ居リマスガ……

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 公債外ニ二案デアリマス

○仁尾惟茂君 是ハマダ決ガ殘ッテ居リマス

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 是カラ決ヲ採リマス、唯今石渡君カラ即決ノ動議ガ
 出マシタ際ニ皆サン御贊成ノ聲ガ多クカッタヤウデアリマスガ、是モ御異議ノナイ問題デア
 リマスカラ、大正三年臨時事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法
 律案、造幣局特別會計法案、貨幣整理資金特別會計法廢止法律案、作業會計法
 中改正法律案、此四件ヲ束ネテ問題トシテ御異存アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 此四案ニ對シテ政府提出、衆議院送付、原案ノ通
 リ御異議ゴザイマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 是ニテ可決確定イタシマシタ、本日ハ是デ閉會イタ
 シマス

午後四時四十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵寺島誠一郎君 副委員長 子爵前田 利定君

委員

子爵牧野 忠篤君 子爵榎本 武憲君 江木 千之君

男爵目賀田種太郎君 男爵眞鍋 斌君 仁尾 惟茂君

石渡 敏一君 水野鍊太郎君 田中源太郎君

土居 通博君 安田善二郎君

國務大臣

大藏大臣 若槻禮次郎君

政府委員

鐵道院總裁 仙石 貢君 鐵道院副總裁 古川 阪次郎君

鐵道院理事 森本邦治郎君 大藏次官 濱口 雄幸君

大藏省理財局長 神野勝之助君 大藏省主計局長 市來 乙彦君

大藏書記官 西野 元君 大藏書記官 小野 義一君

專賣局長官 櫻井鐵太郎君 農商務省山林局長 岡本英太郎君

遞信書記官 田邊 治通君

大正四年六月十六日印刷

大正四年六月十七日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局